

令和7年度消防用設備等整備

仕 様 書

令和 7 年 11 月
国土交通省九州地方整備局
下関港湾空港技術調査事務所

1. 概要

本業務は、下関港湾空港技術調査事務所の水理実験施設及びドック施設の消防用設備等の整備を行うものである。

2. 履行場所

水理実験施設 下関市東大和町2-10-2

ドック施設 下関市東大和町2-29-1

3. 履行期間

契約締結日から令和8年2月27日までとする。

なお、土曜日、日曜日、祝休日及び年末年始休暇を休日として設定している。

4. 内容

工 種 名 称	規格・形状寸法	単位	数量	摘 要
下関港湾空港技術調査事務所 水理実験施設 [庁舎] 差動式熱感知器	DSC-2	台	1	1階階段下倉庫
下関港湾空港技術調査事務所 ドック施設 [工場棟] 火災受信機バッテリー	10-AA600A DC12V 0.6Ah	個	1	管理室

5. 提供資料

- ・消防用設備等点検結果報告書[水理実験施設](令和7年9月)
- ・消防用設備等点検結果報告書[ドック施設](令和7年9月)

6. 仕様

(1) 消防用設備等の整備

別添図に示す場所にある、機能していない差動式熱感知器及び火災受信機のバッテリーを交換し、機器毎に動作確認を行うものとする。

なお、作業工程及び作業実施日等については、当局職員と調整のうえ行うものとする。

7. 検査

- (1) 本仕様書のとおり実施されたことの確認をもって検査とする。

8. 支払条件

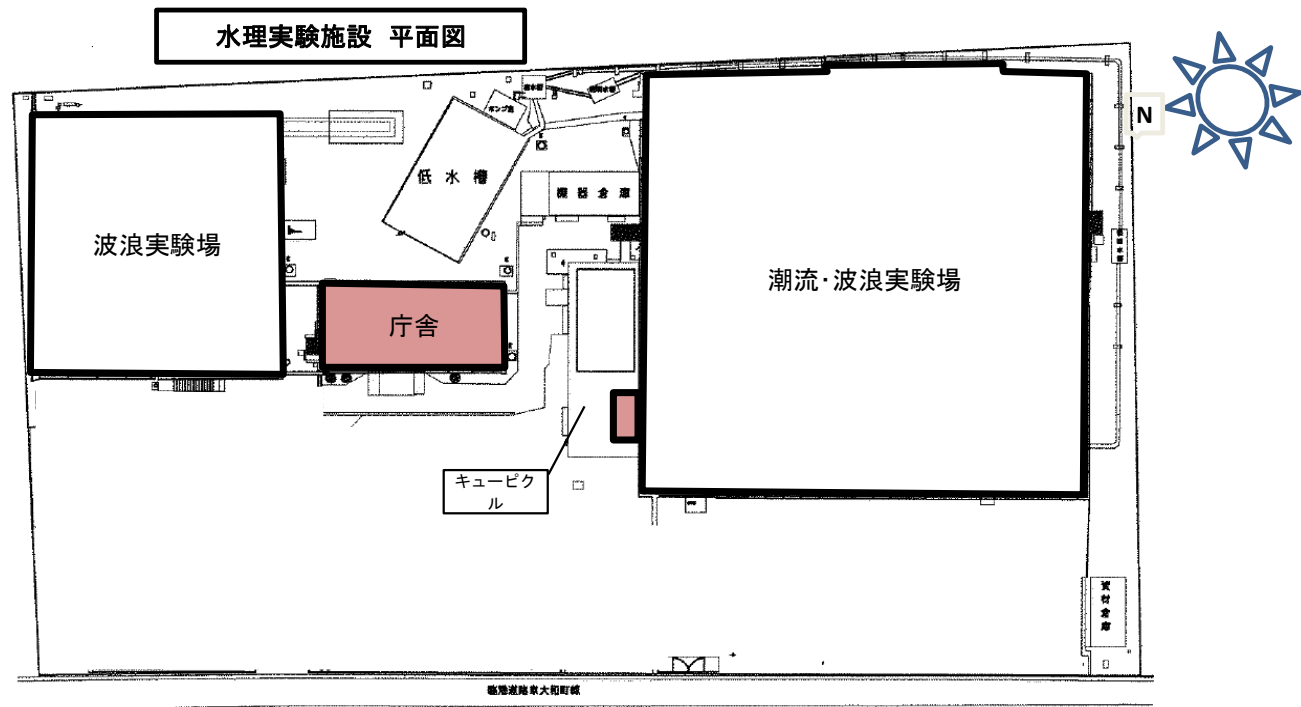
- (1) 検査を終了した後、適法な支払請求書を受領した日から30日以内に、支払請求書記載の銀行口座へ振り込みによる方法により支払う。

9. 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置

- (1) 受注者は、暴力団員等による不当介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否すること。
また、不当介入を受けた時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。下請負人等が不当介入を受けたことを認知した場合も同様とする。
- (2) (1)により警察に通報又は捜査上必要な協力を行った場合には、速やかにその内容を記載した書面により発注者に報告しなければならない。
- (3) (1)及び(2)の行為を怠ったことが確認された場合は、指名停止等の措置を講じることがある。
- (4) 暴力団員等による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合は、発注者と協議しなければならない。

10. その他

- (1) 本仕様書に記載無き事項及び本業務の遂行上疑義が生じた場合は当局職員と協議するものとする。
- (2) 履行時の発生材等の処分については、関係法令に基づき、受注者にて適正に行うものとする。
- (3) 本業務において知り得た事項は、当局の許可無く公表又は、他に流用してはならない。
- (4) 本業務の履行に当たっては、既存施設に損傷を与えないよう十分留意しなければならない。なお、損傷を与えた場合は、受注者の責任において原形復旧を行うものとする。



凡例： ■ 整備機器を有する建築物

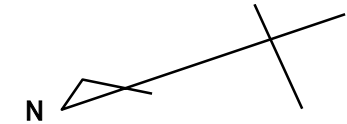
<消防設備の構成>

防火対象物	所在地		下関市 東大和町 2-10-2											
	名称		国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所「水理実験施設」											
	用途		令別表第一の（15）項											
	棟別名称		波浪実験場				庁舎				潮流・波浪実験場			
	構造・規模		準耐火、地上2階、 床面積： 1,265.80㎡ 延べ面積： 1,305.80㎡				耐火、地上2階、 床面積： 254.48㎡ 延べ面積： 512.97㎡				準耐火、地上2階、 床面積： 3,926.14㎡ 延べ面積： 4,008.50㎡			
消防用設備等	警報設備	自動火災報知設備	火災受信機： 1台（P-2級） （2F制御室） 総合盤： 4台（P-2級） 熱感知器： 3台（差動式） 熱感知器： 12台（空気管式） 外部音響： 1台（外壁）				火災受信機： 1台（P-2級） （2F宿直室） 総合盤： 2台（P-2級） 熱感知器： 11台（差動式） うち1台について交換 熱感知器： 3台（定温式） 煙感知器： 1台（光電式） 内部音響： 2台（主、移報（波浪））				火災受信機： 1台（P-2級） （1F東側出入口付近） 総合盤： 2台（P-2級） 熱感知器： 9台（差動式） 内部音響： 1台			
			なし				なし				なし			
	消火活動上必要な設備	防排煙制御設備	なし				なし				なし			
	避難設備	避難器具	なし				なし				なし			
	消火設備	消火器具	A粉末 × 3本				A粉末 × 3本				A粉末 × 9本			
			No	設置場所	型式	点検	No	設置場所	型式	点検	No	設置場所	型式	点検
			①	1F 斜路東側	蓄圧	—	①	1F 玄関707	蓄圧	—	①	1F シャッター横	蓄圧	—
			②	1F 出入口横	蓄圧	—	②	1F インフォメーション	蓄圧	—	②	1F 造波機制御盤横	蓄圧	—
			③	2F 制御室	蓄圧	—	③	2F 廊下	蓄圧	—	③	1F 分析室	蓄圧	—
											④	1F 造波機操作盤横	蓄圧	—
											⑤	2F 制御室	蓄圧	—
											⑥	2F 回廊（北西角）	蓄圧	—
										⑦	1F 41m水路前	蓄圧	—	
										⑧	屋外	蓄圧	—	
										⑨	キュービクル横	蓄圧	—	
配線		—				—				—				

年 度	令和7年度			図面番号	4-1
件 名	令和7年度消防用設備等整備				
図面名称	水理実験施設 平面図				
縮 尺	—	単位	—	設計年月	R7.11
国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所					

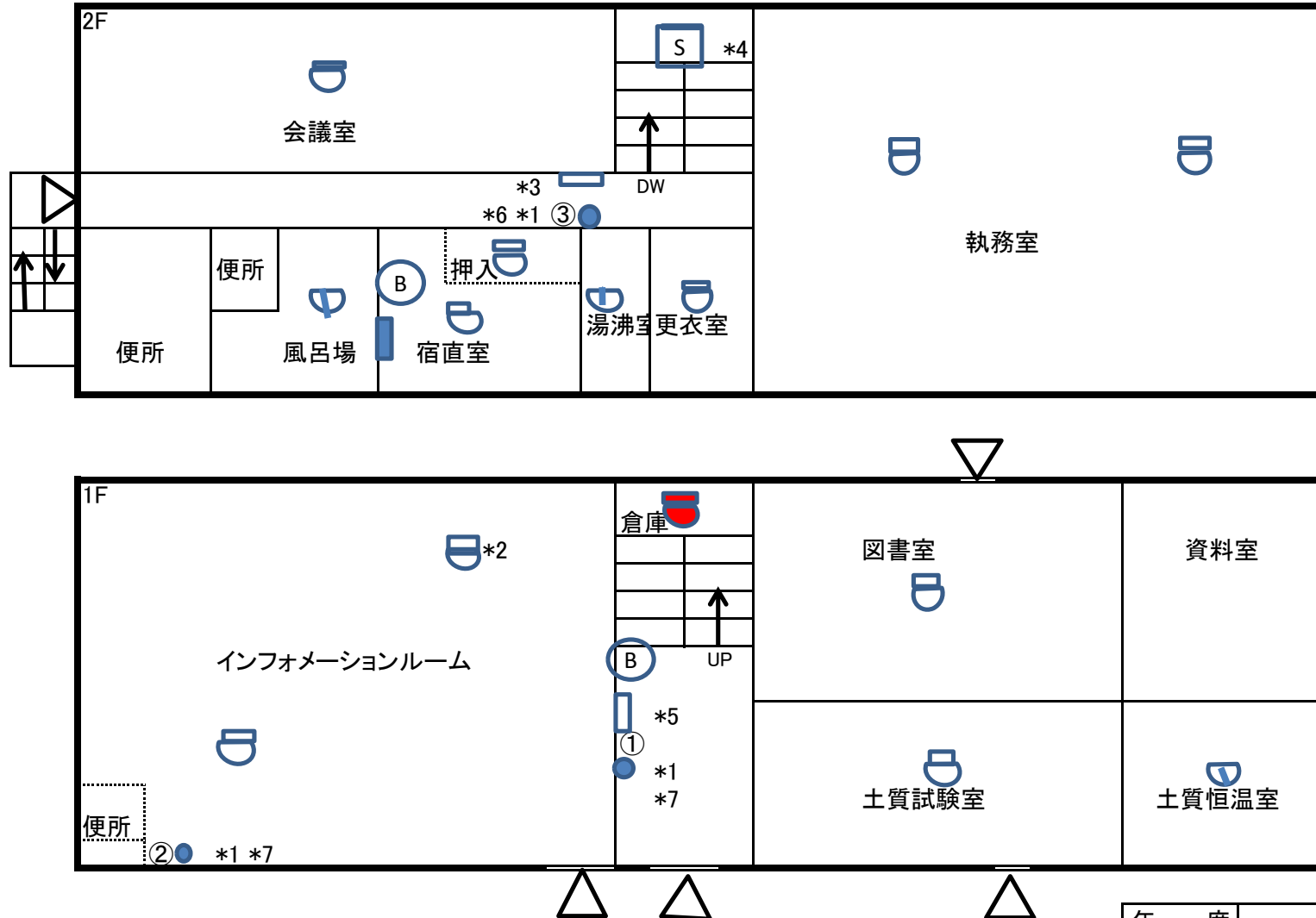
消防用設備等配置図〔庁舎〕

所在地： 下関市 東大和町 2-10-2
 名称： 国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所「水理実験施設」
 建物名称： 庁舎〔用途：15項、構造規模：鉄骨造、地上2階、床面積：254.48m²、延べ床面積：512.97m²〕



凡例

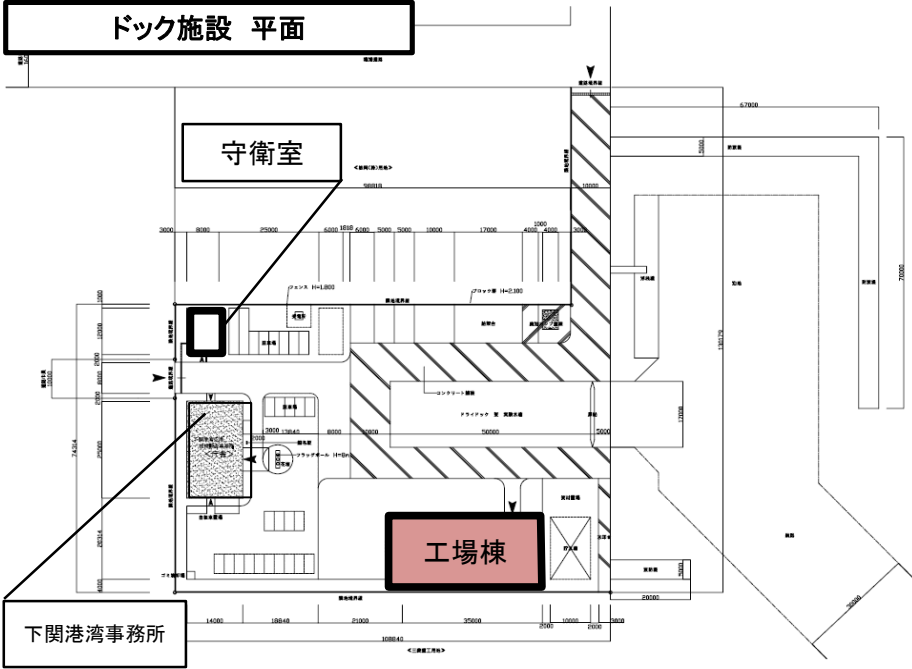
- 火災受信機(1台)
- 総合盤(報知機、ベル、表示灯)(1台)
- 粉末消火器(3個)
- 差動式熱感知器(10個)
- 差動式熱感知器(1個)※整備対象
- 定温式熱感知器(3個)
- ベル(2台)
- 光電式煙感知器(1個)
- 出入口
- 通行帯



修理履歴

- *1 H24. 1. 20 消火器取替 (加圧⇒蓄圧3本)
- *2 H24. 8. 17 差動式熱感知器 (1個) 取替
- *3 H25. 7. 8 2F総合盤ベル (1個) 取替
- *4 H30. 1. 25 光電式煙感知器 (1個) 取替
- *5 R1. 9. 19 受信機バッテリー交換
- *6 R2. 3. 11 消火器取替 (蓄圧1本)
- *7 R3. 3. 4 消火器取替 (蓄圧2本)

年 度	令和7年度			図面番号	4—2
件 名	令和7年度消防用設備等整備				
図面名称	消防用設備等配置図〔庁舎〕				
縮 尺	—	単位	—	設計年月	R7. 11
国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所					



防火対象物	所在地		下関市 東大和町 2-29-1				
	名称		国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所「ドック施設」				
	用途		令別表第一の（12）イ項				
	棟別名称		工場棟				
	構造・規模		準耐火（鉄骨）、地上１階、 床面積：560.00㎡ 延べ面積：560.00㎡				
消防用設備等	警報設備	自動火災報知設備	火災受信機：１台（P－２級）※ （1F管理室） 総 合 盤：１台（P－２級） 熱感知器：６台（差動スポット式）（1F管理室等各部屋） 熱感知器：５台（差動分布空気管式）（工場棟の天井裏） ※注意： 下関港湾事務所の１F宿直室「受信機」、３F総務課「副受信機」と連動している。				
	消火活動上必要な設備	防排煙制御設備	なし				
	避難設備	避難器具	なし				
	消火設備	消火器具	A 粉末 × １２本			備 考	
			No	設置場所	型式		点検
			①	棟内（中央）１	蓄圧	－	
			②	棟内（中央）２	蓄圧	－	
			③	棟内 管理室１	蓄圧	－	
			④	棟内 管理室２	蓄圧	－	
			⑤	棟内 工作室	蓄圧	－	
⑥			棟内 監督控室	蓄圧	－		
⑦			棟内 倉庫	蓄圧	－		
⑧			棟内（西側）	蓄圧	－		
⑨			棟内（東側）	蓄圧	－		
⑩			別棟 守衛室１	蓄圧	－		
⑪			別棟 守衛室２	蓄圧	－		
⑫			別棟 守衛室３	蓄圧	－		
	－						
	－						
	－						
	－						
	－						
配線		－					

年 度	令和7年度			図面番号	4－3	
件 名	令和7年度消防用設備等整備					
図面名称	ドック施設 平面図					
縮 尺	－	単位	－	設計年月	R7.11	
国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所						

消防用設備等配置図〔工場棟〕

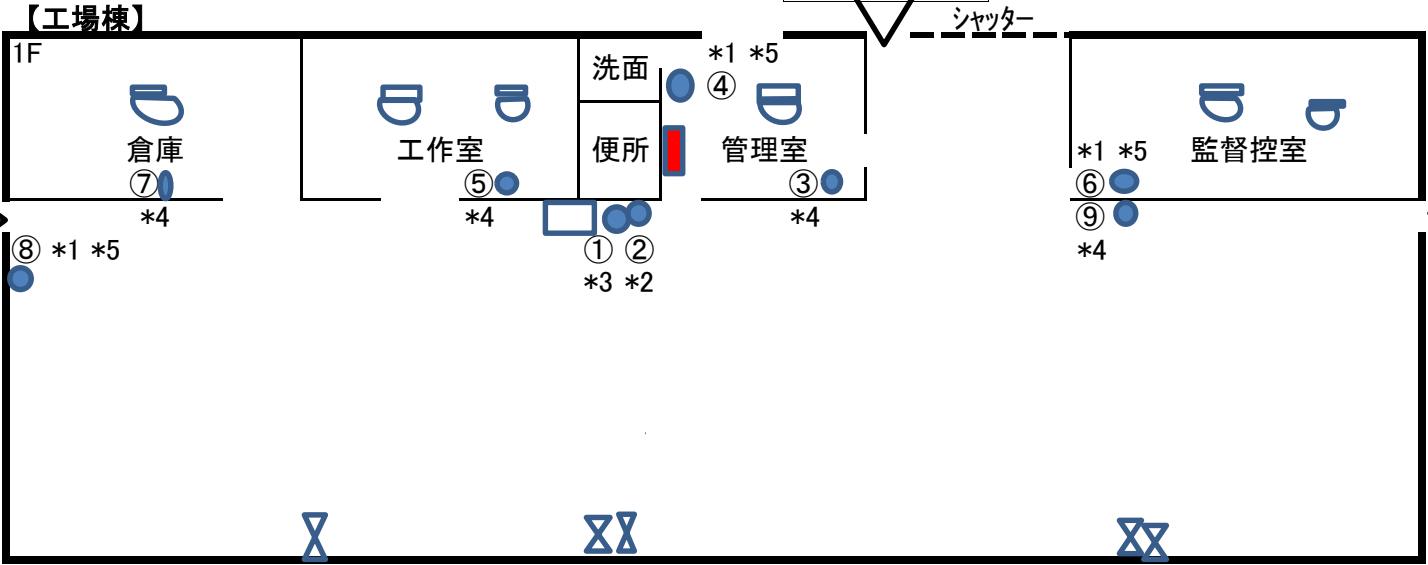
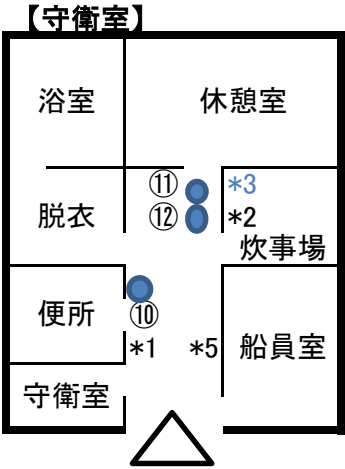
所在地： 下関市 東大和町 2-29-1
名称： 国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所「ドック施設」
建物名称： 工場棟〔用途：（12）イ項、構造規模：鉄骨造、地上1階、床面積：560.000㎡〕

凡例

- 火災受信機(1台) バッテリー交換
- 総合盤(報知機、ベル、表示灯)(1台)
- 粉末消火器(12個)
- 差動式熱感知器(6個)
- 差動式分布型(空気管式感知器)(5台)
- 出入口

修理履歴

- *1 H23. 9. 9 消火器取替 (加圧⇒蓄圧4本)
- *2 H29. 10. 6 消火器取替 (加圧⇒蓄圧1本、
消火器取替 (蓄圧1本)
- *3 H30. 9. 25 消火器取替 (蓄圧2本)
- *4 H31. 3. 19 消火器取替 (加圧⇒蓄圧1本、
消火器取替 (蓄圧3本)
- *5 R2. 9. 16 消火器取替 (蓄圧4本)



年 度	令和7年度		図面番号	4－4	
件 名	令和7年度消防用設備等整備				
図面名称	消防用設備等配置図〔工場棟〕				
縮 尺	—	単位	—	設計年月	R7. 11
国土交通省 九州地方整備局 下関港湾空港技術調査事務所					